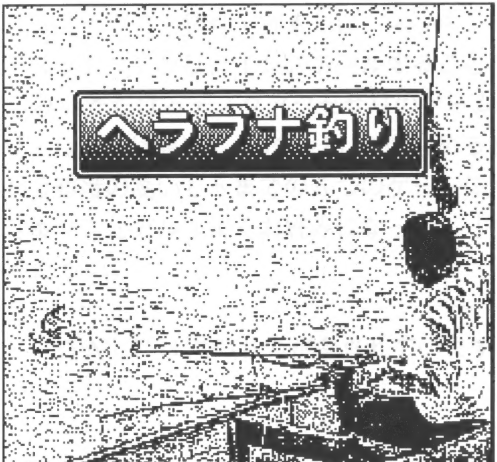
マック塾

自由時間 Fishing



へら鮒釣り

はじめに

このたびは「ヘラブナ釣り・ＤＡ」をお買い上げいただき誠にありがとうございました。この「ヘラブナ釣り・ＤＡ」は、マッキントッシュの大きな特徴のひとつ、デスクアクセサリにインストールすることで、いつでもヘラブナ釣りをお楽しみいただけるデスクアクセサリのゲームです。

「ヘラブナ釣り・ＤＡ」は簡単に「アタリ」を楽しめるＬ０から、深くヘラブナ釣りを味わう難度の高いＬ５までの６つのゲームに別れています、ご使用にあたっては本マニュアルをよくお読みになって、「ヘラブナ釣り・ＤＡ」をお楽しみください。

「ヘラブナ釣り・ＤＡ」には次のものが含まれています。

○「ヘラブナ釣り・ＤＡ」ディスク

○「ヘラブナ釣り・ＤＡ」マニュアル（本書）

○ユーザ登録　ハガキ

（ユーザ登録して頂くためのハガキです。必要事項を記入の上、ご返送してください。　本製品のバージョンアップのご案内、システム破損などのユーザサポートは、登録されたお客様のみに適用されます）。

1　このゲームは・・・

釣りは「へら鮒に始まり、へら鮒に終わる」といわれています。

この言葉は、へら鮒釣りには釣りにおける総ての基本と総ての応用、そして多くの経験が必要とされるということを示しています。

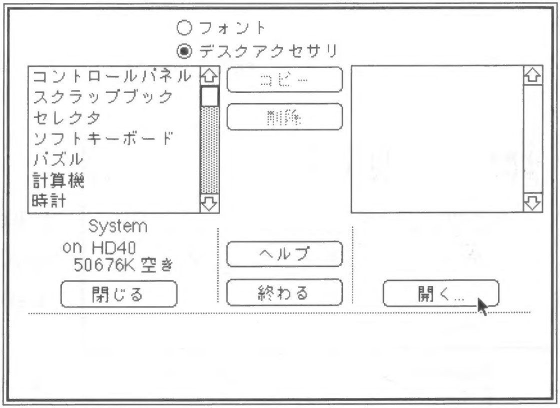
このゲームでは微妙で大胆なへら鮒釣りの醍醐味を、あわせのタイミングを楽しめるプラクティスモードから、様々なへら鮒の動きを読みながら楽しむシナリオモードまでの幅広いスタイルをとって、ＤＡゲームとしてシミュレートしてみました。

あなたのマックに広がる36カ所の池をお楽しみ下さい。

仕事で疲れた心に、へら鮒釣りで一時の安らぎを...

2 インストールの方法

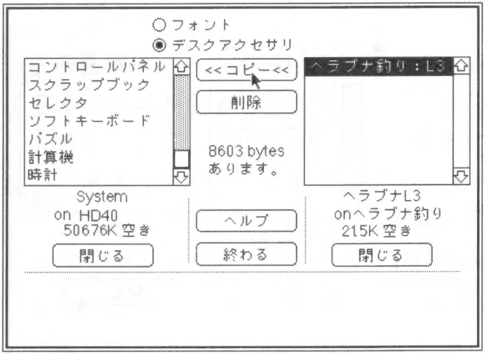




「ヘラブナ釣り・ＤＡ」は、Font/ DA Moverで、システムのないのデスクアクセサリへインストールします。デスクアクセサリをインストールするための空きを確認してください。

ハードディスクの空きエリアについては、「ヘラブナ釣り・ＤＡ」がきわめて小さな容量ですのでほとんど問題がありませんが、デスクアクセサリには数の制限（一般に15個以内）がありますので、もし空きの無い場合は他のデスクアクセサリを取り除いて､デスクアクセサリの空きを作ってください。

「ヘラブナ釣り・ＤＡ」のインストール



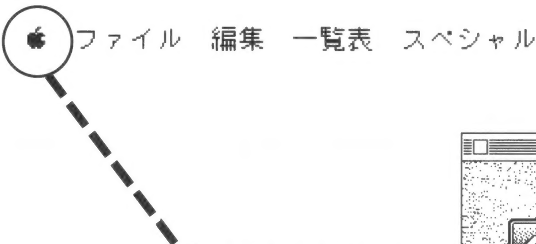
まずFont/ DA Moverのアイコンをダブルクリックして、Font/ DA Moverのウィンドウを開き、デスクアクセサリのボタンをクリックして、左側のウィンドウに現在” System” にインストールされているデスクアクセサリを表示させます。

次に、右下の” 開く…” のボタンをクリックし、「ヘラブナ釣り・ＤＡ」のディスクからお好みのレベルの” ヘラブナ釣り” をクリックして、右側のウィンドウに表示させます。” ヘラブナ釣り：L3” （レベルは０～５まで難度で変化します）をクリックして反転させると、” <<コピー<<” のボタンが出ますので、” コピー” をクリックすれば、デスクアクセサリにインストールされて、Font/ DA Moverを” 終わる” で終了させれば、即「ヘラブナ釣り・ＤＡ」を実行できます。詳細は、お手持ちのマッキントッシュ・リファレンスの、「デスクアクセサリのインストール」の説明をご覧下さい。

3 起動の方法

このゲームは、マックのＤＡスタイルのゲームです。

ＤＡとは、メニューバーの左端にある林檎マークをクリックすると現れるプルダウンメニューに登場する、いつでもどこででも取り出せるお馴染みの超便利グッズ集です。



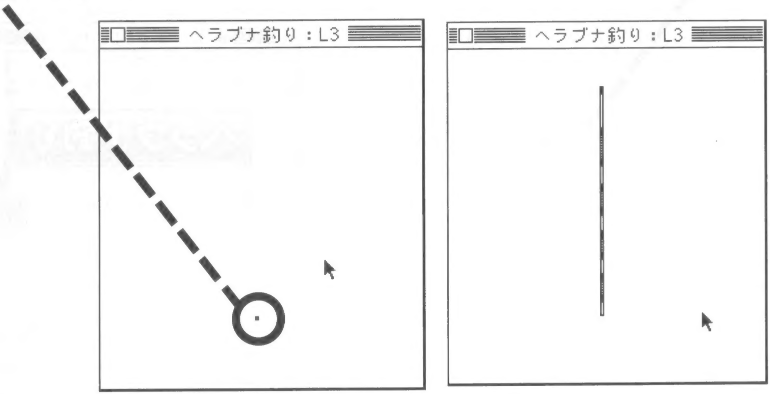
林檎のアイコンをクリック

タイトル画面



もちろん起動の方法もスクラップブックや時計などと全く同じです。作業の途中で「ちょっと…！」と思ったら、林檎マークからプルダウンさせて”ヘラブナ釣り：L..”を選択するだけで、マッキントッシュの画面にタイトル画面が現れます。

スタートしたらこの点をクリック
浮きが立ち上がったら
さあ!!　お魚さんと勝負です。

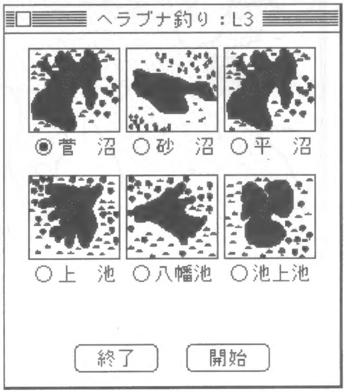


4 選択画面

4.1　釣り池を決めよう！

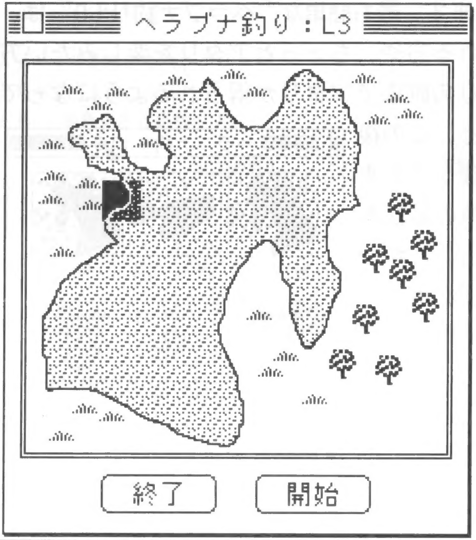
ゲームが起動すると、タイトルが表示されます。準備完了なら画面のどこかをクリックして下さい。すると釣り池を選択する画面が表示されます。

このゲームでは、6種類の難易度ごとに6種類の異なったシナリオを設定した計36の池が用意してあります。それぞれの池はジャミ(小魚)の割合・へらの大きさ・食いつきなどが異なります。最も簡単な”ヘラブナ釣り:L0”は、初めてこのゲームにチャレンジされる方や、ちょっとアタリを楽しみたい方のために、どのポイントでもかなりの確率でアタリが得られるようになっています。しかし、難易度を上げると、この後の設定がアタリや釣果にかなり影響してきます。したがって、それぞれの池の魚の習性を読みとるまで同じ池でアタックすることが、全部のゲームをクリアする上で重要なポイントとなります。またＤＡヘラブナ釣りでは、池を選択した時点で、タナの設定については、自動的に（「宙づり」から「深宙づり」の間で）設定を行いますので注意して下さい。



4.2　釣るポイントを決定しよう！

釣りに行きたい池を選択すると、へら鮒を釣る「ポイントの選択」の画面になります。もちろん、ポイントによって魚の習性が変化しますので、正確にポイントを設定しなければ、よい釣果は得られなくなります。つまり、次の画面の「シカケの選択」と密接に影響し合いますので、難しい設定の池で

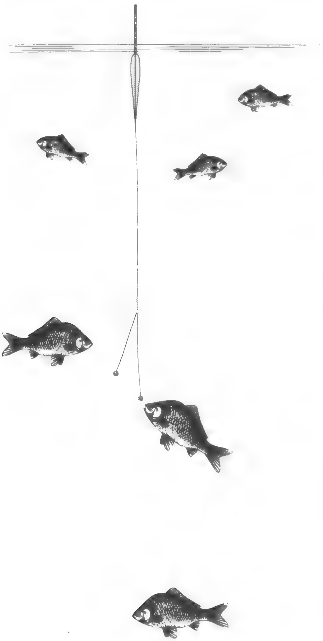


釣果を得るためには、微妙にポイントの位置を調整しなくてはなりません。

ポイントの設定自体は非常に簡単で、ここと決めた位置にカーソル（四角のマス）を移動してクリックするだけです。（当然、陸では釣れません、念のため）

設定を終了すると次の「シカケの選択」画面に移ります。

4.3 シカケを決めましょう！



「シカケの選択」画面で各種の設定をします。これは魚の食いつき具合に深く関係します。この項目の詳細については後で述べます。（シカケ＝第6章参照）

レベル0の最も簡単な”ヘラブナ釣り：L0”の6つの池は、この前の「ポイントの選択」とこの「シカケの選択」をどのように選択しても、釣果にほとんど影響のない設定になってます。

もし初めてゲームにトライするのであれば、レベル0のをインストールすれば、けっこう気軽に楽しめます。

さて、全ての設定が終わると、いよいよへら鮒釣りの開始です。

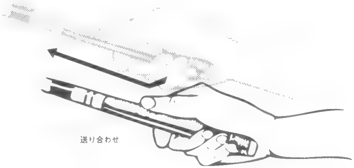
5 さあ、釣りましょう！

5.1　合わせの方法

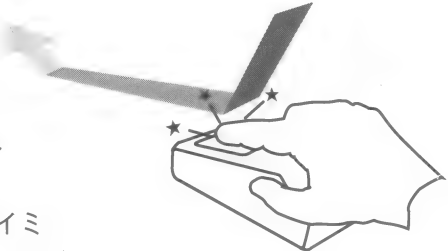
　全ての設定が終わると、いよいよへら鮒釣りの開始です。マウスをクリックするとシカケを投げ込みます。ウキの動きに注意し、へら鮒がエサを食った（と思われる）瞬間、マウスをクリックしながら、すばやく約3センチ以上ドラッグします。

　マウスを動かす時は、なるべく実際の釣りの「送り合わせ」をイメージして操作します。つまり、合わせの瞬間に、マウスをもっている指に力を入れて、ボタンを押し、前方へマウスを押し出すようにスライドさせると、上手に合わせられます。

　そうして、合わせの動作瞬間に、タイミングよくへら鮒が食いついていれば釣り上げることが出来ます。



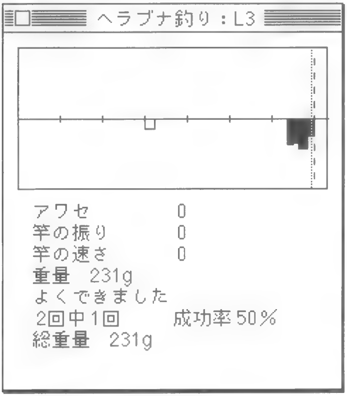
実際の送り合わせ

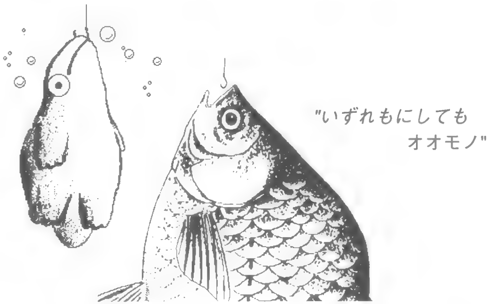

前方へ押し出すようにドラッグ

5.2　釣果の表示

マウスボタンに触れると、ドラッグをしたかどうかに関わらず、１回の「合わせ」を行ったと判断され、その時点で針のそばにいた「なにか」が、釣果として表示されます。

うまく、ウキの動きからへら鮒の食いを読み、ちょうどのタイミングで「合わせ」を行えば、その時点で食いついたへら鮒が表示されます。（なんでも、難度の高い池にはとんでもない大物が潜んでいるそうです。）またへら鮒が釣れなくても、ジャミや「謎の外道」が食い付いていれば、別の何かが釣れて来るはずです。何も食いついてなければ、ハリだけがあがってきます。





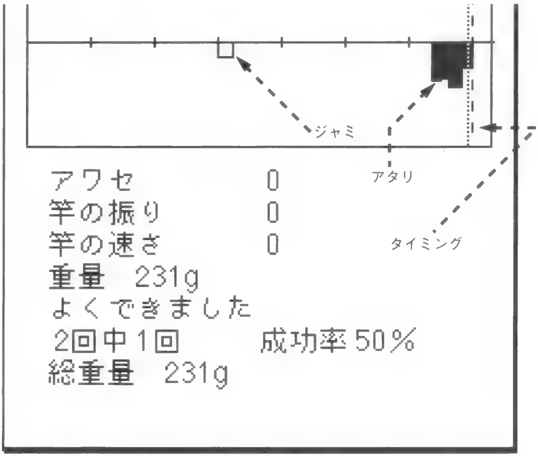
5.3 釣り結果表の見方

「ＤＡヘラブナ釣り」では「合わせ」のタイミングと「送り」の量を、非常に細かく判定します。

そこで、微妙なズレが原因でへら鮒を逃がした場合でも、その判定結果が正確にわかるように、アタリと「合わせ」のタイミング表と、計算結果が続いて表示されます。釣り結果表は、横軸に時間経過を縦軸にアタリの強さをとった棒グラフで表されます。

また、白はジャミ、黒はへら鮒のアタリを示しています。

あなたの釣り上げたタイミングを示す点線が白いバーにあれば、あなたはジャミのアタリとへら鮒のアタリを間違えた事になります。



以上が１ターンで、これを繰り返します。

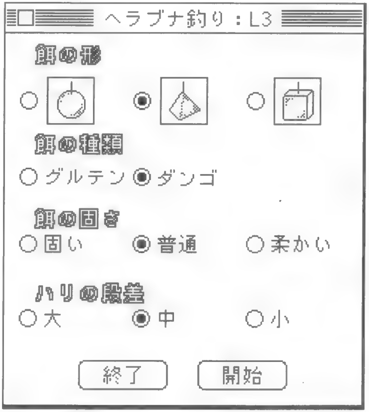
ここで注意しなくてはならないのは、投げ込んだエサによって次回の魚の寄りつき具合が変わっていくことです。水中に落ちたり溶け出したりしたエサが、周りの魚を集めるからです。あなたは状況に応じてシカケを変えていかなくてはなりません。

5.4　スコア

釣り結果表の画面には、今まであなたの釣ったへら鮒の重さ、そしてトライした回数とヒットの回数が算出表示されます。

あなたの経験が増えるにつれて、高得点を得る事が出来るでしょう。

6 シカケを変えてみましょう！



6.1 エサの形

丸い方がもちがよく、角ばるとばらけやすくなります。また、アタリの様子が微妙に異なります。

もちがいいエサはジャミに落とされにくく、その反面、なかなか魚が寄ってきません。逆にばらけやすいエサは、魚が寄りつきますが、エサの減りが早くなります。

普通は、ばらけやすいエサで魚を寄せておいて、もちがいいエサで大物を狙う、という風に使い分けます。これは後述のエサの種類や固さにも言えることです。

6.2 エサの種類

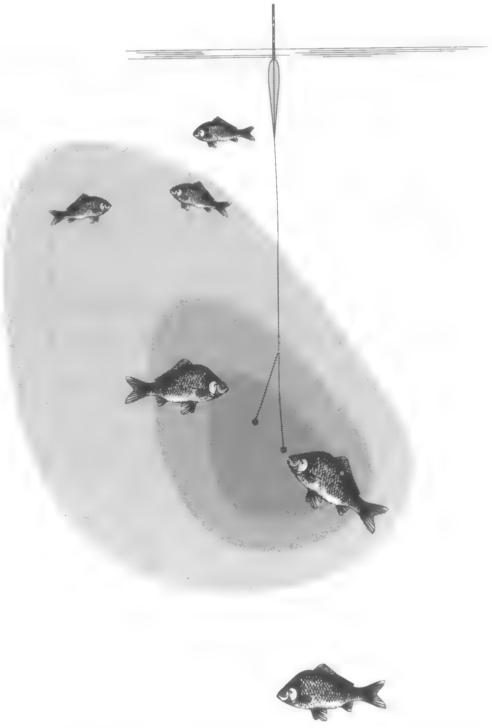
グルテンにするかダンゴにするか決めてください。

6.3 エサの固さ

当然のことですが、固い方がもちがよく、柔らかい方がばらけやすいです。エサの種類と魚の食いつき具合で決めましょう。

6.4 ハリの段差

ハリの段差が広いと、エサが広がりやすくなります。エサを拡散させることはへら鮒釣りで重要な点ですが、度がすぎるとジャミまで集まりすぎてアタリの判断が難しくなります。段差の小さなハリはこれを抑えますが、これも度がすぎると、肝心の鮒が集まってきません。



7 アタリの種類を知ろう！

エサをつけてシカケを放り込むと、へら鮒やジャミ（小魚）が寄ってきます。魚がエサを食い始めると、その様子がウキに表れます。これを「アタリ（または魚信）」といいます。

このアタリを見てエサを食っているのがへら鮒かジャミかを判別します。

一般的にはジャミのアタリは小刻みで動きにムラがあり、へら鮒のアタリは最初のうちリズミカルなアタリをしますが、そのうち大きな引き込みがあります。

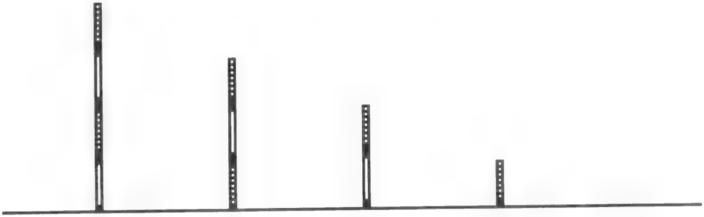
ヘラブナが食っている（と思われる）アタリに合わせて竿を上げます（実際にはマウスをドラッグします）。この動作を「アワセ」といいます。このアワセがうまくいかないといつまでたってもへら鮒を釣ることができません。

実際にはジャミとへら鮒のアタリを確実に見分けることは非常に難しく、時にはジャミがへら鮒と同じような「いいアタリ」をすることがあります。

少しでも見分けられるようになるコツは、数をこなすこと。失敗を恐れず、何度でもエサを池に放り込んで下さい。

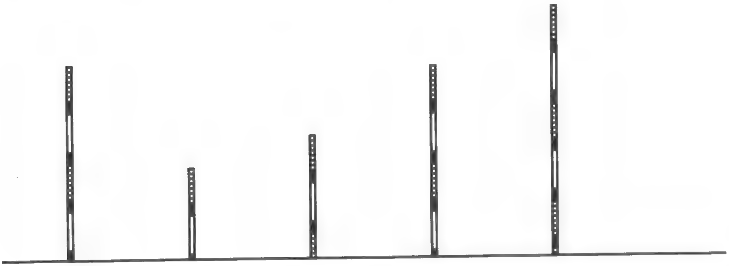
7.1　消し込み

前触れとして完全に食っていない微妙な動きがあった後、ウキが水中に力強く引き込まれるアタリです。



7.2　食い上げ

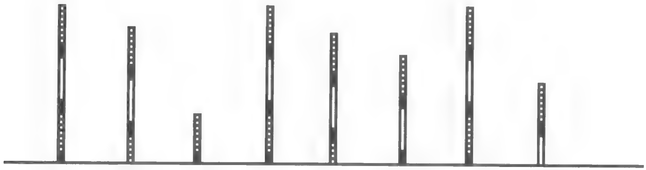
ウキが、エサ落ちの状態よりも上に出るアタリです。



7.3　押さえ込み

ジャミのアタリとの判別がつきにくいのが特徴です。

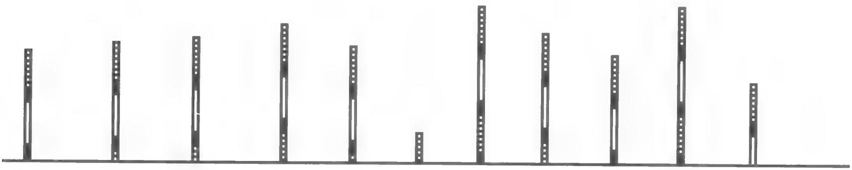
大型へら鮒に多い、小さく慎重にウキを下げるアタリです。



7.4　ツン

エサが小さく溶けてから食い込むアタリです。

柔らかいエサを使うとこのアタリが多くなります。



8 へら鮒釣りの秘訣

8.1　同一ポイントで粘れ！

　ある程度エサを放り込まないと魚が寄ってきません。
釣れる釣れないにかかわらず、魚はあなたのエサから水中に溶け出している養分に寄ってくるからです。
　大物を狙うなら、粘り強くその場にとどまりましょう。

8.2　エサを豊富に使え！

　幸いな事にこのゲームでは別にエサに限りがあるわけではありません。いくらでもエサを放り込んで下さい。しかし、あまりエサをバラまきすぎると、魚はあなたのハリに興味を失うでしょう。

9 こんな時は・・・（トラブル時対策）

　ＤＡでのゲームですから、林檎マークの下に並ぶ事の出来るメニューは基本的に15までです。もし、「ＤＡへラブナ釣り」の全てのシナリオを入れると他のＤＡをインストールする余裕が無くなります。
　フロッピーからこまめにシナリオの入れ替えをすることをお薦めします。

変だなぁ・・・と感じたら

P.8

入いただき[illegible] ご購入

数ですが[illegible] お手数

うえ弊社まで製品をお送りください。

償で交換さ[illegible]で無償

場合には[illegible]による場

で良品と交換させていただきます。

を熟読して[illegible]ュアルを

としてお答え[illegible]は原則と

ご了承下さい。

TEICHIKU

制作・発売■テイチク株式会社